

令和7年9月吉日

日本養豚事業協同組合 賛助会員 各位

日本養豚事業協同組合 中四国支部長 細川進洋（事務局 加藤大輝）

日本養豚事業協同組合 中四国支部開催 養豚技術セミナー開催案内

平素は、当組合の活動にご高配を賜り厚く御礼申し上げます。今回は中四国支部開催で養豚技術セミナーとして、より具体的で実践的なセミナーを開催いたします。

昨今の酷暑の常態化により発育遅延や生産性悪化、事故増加が全国的に問題となっていますが、暑熱が家畜の生育に影響するのは昨日今日の話ではありません。今より“涼しい夏”であった20、30年以上前においても、夏場の生産性低下とその対策は業界の重要テーマでした。よって現在の課題は「暑熱の激化が対策をより困難にしている」ことを前提に、解決策を再設計することにあります。ヒントはJASVベンチマーキングのデータです。酷暑下でも高い生産性を維持する経営体が確かに存在します。例えば生産性指標の代表例である分娩率を読み解くと、上位階層ほど月別分娩率の変動幅が小さく、子豚生産が安定していますし、枝肉重量の月次変動もベンチマーキング階層別比較では変動幅に顕著な違いが出ています。

本セミナーでは、「夏を制する者は養豚を制す」というテーマで鹿熊修氏（茨城県(有)稲波ファーム）に技術論に関して講演いただき、その後参加者に議論に参加していただくパネルディスカッションを行います。①換気・給水・給餌・飼育密度・床面の面積など環境面の要点、②高能力システムの夏季特性と選抜・交配・導入の考え方、③日々の指標（採食・呼吸・体表温・分娩率・枝重）の見立てと現場改善の手順、④“やりがちな失敗”の回避策を、データと事例で具体的に解説します。経営者はもちろん、実際の現場で日々管理に取り組む皆さまに明日から実践できるよう、より具体的に現場で活かせる改善点を提案していきます。そのため質疑では自農場データの持ち込んでも相談も歓迎いたします。今後も毎年やってくるであろう酷暑でも“生産性の落ちない農場”へ改善するきっかけをつかんでいただければ幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

記

開催日時：令和7年11月21日（金） 13:00 受付開始

開催場所：ホテルトップイン松山（愛媛県松山市一番町1-5-15：089-933-3333）

講演内容： 13:30 開会挨拶 細川 進洋 支部長

13:40 演題「夏を制する者が養豚を制する」

茨城県・有限会社稲波ファーム 鹿熊 修 氏

15:40 パネルディスカッション「管理の改善にむけて」

※セミナー参加者全員自由に意見交換、講師への質疑応答できます

16:30 (株)メンデルジャパン紹介「深部注入カテーテルによる種付実践」

16:55 賛助会員紹介

17:15 閉会 懇親会場へ徒歩移動

17:45 懇親会（会場は移動します、徒歩5分ほど）

チャイナ白魂（愛媛県松山市二番町2丁目5-3）089-931-8151

講演会費：組合員・賛助会員無料、非会員2000円 懇親会費：5,000円/人

以上

**令和 7 年 11 月 21 日（金） 中四国支部 開催
養豚技術セミナー参加申込書**

日本養豚事業協同組合 事務局 宛 FAX ; 0 3 (6 2 6 2) 8 9 9 1
下記の者のセミナー参加を申し込みます。

会員名	
所在地	
連絡先（電話番号）	
会員区分	賛助会員 非会員
紹介希望	ブース出展 紹介時間

参加者氏名	セミナー	懇親会	備 考
	出席・欠席	出席・欠席	
	出席・欠席	出席・欠席	
	出席・欠席	出席・欠席	
	出席・欠席	出席・欠席	
	出席・欠席	出席・欠席	

必要事項に○しるしを付けて F A X にて返送願います。



<https://forms.gle/u75pZkuu48zFMsXQ6>

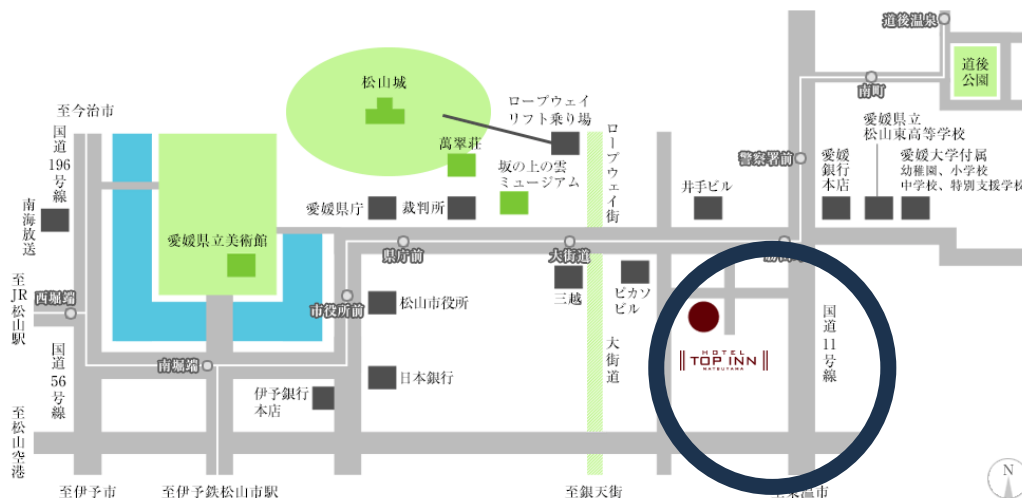
※上記フォームから申込も可能です。

ホテルトップイン松山

愛媛県松山市一番町 1 丁目 5-15 電話 : 089-933-3333

お車 : 松山 IC 下車国道 33 号 10 分。※駐車場あります。

電車 : JR 松山駅よりバスで 10 分・8 番線道後温泉駅前方面行、大街道口下車 徒歩 3 分



締め切り : 11 月 14 日（金）